# 転送電話サービス

## ■転送先の電話番号を登録する

**1** 〇● 7 1 **の順に押す**

**2** ◎ **で「転送先番号」を選択し、● を押す**

▶転送先電話番号の入力画面が表示されます。

**3** **転送先の電話番号を入力し、● を押す**

- 登録先が一般電話のときは、市内であっても市外局番から、また携帯電話のときは相手の電話番号(全桁)を入力してください。
- 接続中のメッセージが表示されたあと、登録された転送先電話番号が表示されます。表示されないときは、もう一度操作をやり直してください。

**補足**

以下の電話番号は転送先として登録できません。
・「1」から始まる電話番号(例:110、119、118など)
・「0120」から始まる電話番号(フリーダイヤル)
・「0990」から始まる電話番号(ダイヤルQ2など)

## ■転送電話サービスを開始する

あらかじめ転送先の電話番号を登録しておいてください。

**1** **次の操作で転送条件設定画面を呼び出す**

① 〇● 7 1 の順に押す

② ◎ で「**転送条件**」を選択し、● を押す

**2** ◎ **で「呼出あり」(着信音を鳴らす)または「呼出なし」(着信音を鳴らさない)を選択し、● を押す**

- 「**呼出なし**」は、関東・甲信/東海/関西地域でご契約の場合のみご利用になれます。
- 接続中のメッセージが表示されたあと、「**テンソウサービスON**」と表示されます。表示されないときは、もう一度操作をやり直してください。

**重要**

- 転送電話サービスと留守番電話サービスを同時に利用することはできません。
- すでに留守番電話サービスを開始されているときに転送電話サービスを開始すると、留守番電話サービスは停止されます。

## ■転送電話サービスを停止する

1 ○● 7 3 の順に押す

2 ◎で「YES」を選択し、●を押す

- 接続中のメッセージが表示されたあと、「**ヒショサービスOFF**」と表示されます。表示されないときは、もう一度操作をやり直してください。

### 転送電話サービス開始後の着信中

■着信音が鳴っている間に⌐を押すとそのまま通話できます。

- 転送時の着信音を「**呼出なし**」にしているときは、そのまま転送先に転送されます（関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合）。

### 転送電話サービスの設定状況の確認

1 ○● 7 4 の順に押す

2 ◎で「YES」を選択し、●を押す

▶転送電話サービスまたは留守番電話サービスの設定状況が表示されます。

**補足**

**秘書サービスとは…**
転送電話サービスと留守番電話サービスのことを秘書サービスと呼びます。

# 留守番電話サービス
（別途、お申し込みが必要です）

## ■留守番電話サービスを開始する

1 ○● 7 2 の順に押す

2 ◎で「呼出あり」（着信音を鳴らす）または「呼出なし」（着信音を鳴らさない）を選択し、●を押す

- 「**呼出なし**」は、関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合のみご利用になれます。
- 接続中のメッセージが表示されたあと、「**ルスバンサービスON**」と表示されます。表示されないときは、もう一度操作をやり直してください。

**重要**

- 留守番電話サービスと転送電話サービスを同時に利用することはできません。
- すでに転送電話サービスを開始されているときに留守番電話サービスを開始すると、転送電話サービスは停止されます。

### 留守番電話サービス開始後の着信中

■着信音が鳴っている間に⌐を押すとそのまま通話できます。

- 転送時の着信音を「**呼出なし**」にしているときは、そのまま留守番電話センターに転送されます（関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合）。

### 留守番電話サービスの機能

■留守番電話サービスには、応答メッセージの録音や不在応答メッセージの利用など、いろいろな機能があります。利用できる機能や操作方法は、ご契約いただいた地域によって異なります（詳しくは、「サービスガイドブック」をご覧ください）。

### 留守番電話サービス停止時

■着信中に、○● Power の順に押すと、その着信に限り留守番電話センターに転送されます（留守番電話サービスは停止のままです）。

## ■留守番電話サービスを停止する

1 ○● 7 3 の順に押す

2 ◎で「YES」を選択し、●を押す

- 接続中のメッセージが表示されたあと、「**ヒショサービスOFF**」と表示されます。表示されないときは、もう一度操作をやり直してください。

## ■伝言メッセージを聞く

留守番電話センターにメッセージを預かっているときは、以下の操作を行うと、ディスプレイに「1416」が表示されます。

・電源をONにしたとき
・発信、着信をしたとき
・通話を終了したとき
・一定距離を移動したとき（この場合の一定距離とは、市街地の場合で数km～数十km、郊外では数十kmが目安です）

1 1 4 1 6 ⌐ の順に押す

以降は、留守番電話センターのアナウンスに従って操作を行ってください。

**補足**

「1416」はV502Tで新しいメッセージを聞いたときに消えます（一般電話からメッセージを聞いたときは消えません）。

### 留守番電話サービスの設定状況の確認

1 ◎ 7 4 の順に押す
2 ◎で「YES」を選択し、● を押す

▶留守番電話サービスまたは転送電話サービスの設定状況が表示されます。

# 転送電話／留守番電話の呼び出し時間設定

● **東北・新潟／中国／四国地域では、現在このサービスはご利用になれません。**

転送電話サービスまたは留守番電話サービスを開始しているときに、V502Tにかかってきた電話が転送されるまでの時間（V502Tの着信音が鳴る時間）を5～30秒（5秒単位）の間で設定できます。
お買い上げ時は「**20秒**」に設定されています。

- **電波の届かない場所やご契約いただいた地域以外のサービスエリアでは設定できません。また、一般電話からも設定できません。**
- **着信音を鳴らさない設定にしているときは、ここでの設定は無効になります（関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合）。**

1 ◎ 7 0 **の順に押す**

▶設定できる呼び出し時間が表示されます。

2 ◎ **で呼び出し時間を選択し、● を押す**

- 接続中のメッセージが表示されたあと、「**トウロク**」と表示されます。表示されないときは、もう一度操作をやり直してください。

**補 足**

転送電話サービスまたは留守番電話サービスをV502Tの簡易留守録機能（☞13-12ページ）とあわせてご利用になる場合は、呼び出し時間の短い方が優先されます。
　例：サービスの呼び出し時間 ……10秒
　　　簡易留守録の呼び出し時間 …6秒
と設定すると、簡易留守録が優先されます（ただし、電波状況により優先順位が変わることがあります）。
また、簡易留守録を優先していても、録音件数が一杯になると留守番電話サービスが適用されます。